

授業科目名	倫理学	担当教員	足立智孝
選択	開講年次：1年後期	単位：1単位	授業形態：講義 15時間

【授業概要】

現代社会において、様々な領域で倫理の問題が注目されているなか、その問題の倫理的根拠についてはあまり論議されていない。そこで、本コースでは、善悪の判断が、どのような基準や根拠に基づいているのかを明らかにする学問分野である倫理学の基本を学ぶ。現代社会が直面する問題を幅広く取り上げ、それらの問題を倫理的に考察する。

【授業目的・目標】

倫理学の理論、学説、方法論の基本を学び、論理的な思考能力を身に付ける。

【履修条件】

特になし

【授業計画】

- [01] イントロダクション：なぜ、倫理（学）を学ぶのか？
- [02] 倫理的に物事を考えること1：事例検討
- [03] 倫理的に物事を考えること2：倫理は直観か？
- [04] 倫理的に物事を考えること3：合理的思考とは？
- [05] 倫理的に物事を考えること4：代表的な倫理理論
- [06] 社会問題と倫理1：検討事例の提示および問題提起
- [07] 社会問題と倫理2：グループ討議および発表
- [08] 社会問題と倫理3：まとめ

【教科書】

特に指定しない。配布資料を用いる。

【参考書】

1. トム・L・ビーチャム, ジェームズ・F・チルドレス (2009) 生命医学倫理 第5版, 麗澤大学出版会
2. ジェームズ・レイチェルズ (2003) 現実をみつめる道徳哲学, 晃洋書房

【評価方法・評価基準】

授業課題レポート (50%)、学期末レポート (50%)

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：授業時に提示された課題を行うこと。

事後学習：講義資料をもとに学習内容の復習を行うこと。

【教育目標（必須要素）との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅰ. 教養教育で培う普遍的基礎能力、Ⅷ. 生涯にわたり継続して専門性を向上させる能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

授業課題レポートについては次回の授業中にフィードバックを行う。学期末レポートは評価後にコメントをつけて返却する。

【備考】

4年次「看護倫理学」の基盤となる科目であるため、意欲を持って取り組むこと。